



平成 22 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス
代表者名 代表取締役社長 山 本 晃
(コード番号：8692 東証・大証 第1部)
問合せ先 企画総務部長 金子 文郎
(電話番号：03-3666-9378)

**株式会社だいこう証券ビジネスの証券代行事業を会社分割により
三菱UFJ信託銀行株式会社および三菱UFJ代行ビジネス株式会社が
承継することに関する基本合意のお知らせ**

株式会社だいこう証券ビジネス（以下「DSB」）は、三菱UFJ信託銀行株式会社（以下「MUTB」）およびMUTBの連結子会社である三菱UFJ代行ビジネス株式会社（以下「MUDB」）との間で、DSBの証券代行事業（以下「対象事業」）を会社分割（以下「本会社分割」）により、MUTBおよびMUDBが承継することに関する検討について、基本合意書を締結することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、今回の基本合意書締結は、本会社分割の基本方針および準備手続に関するものであり、詳細については決定次第改めてお知らせいたします。

記

1. 会社分割の目的

DSBは、「証券業務の総合的プラットフォーム」として持続的な成長を図るため、重点事業領域を「証券会社・金融機関向けミドル・バックサービスの提供」とし、この重点事業領域に経営資源を集中させるとともに効率的で高付加価値なサービスを提供することを基本方針としております。

今般、DSBは「証券業務の総合的プラットフォーム」をより深化すべく「選択と集中」を目的として、MUTBおよびMUDBとの間で、DSBの証券代行事業を会社分割により、MUTBおよびMUDBが承継することに関する検討について、基本合意の締結に至りました。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

基本合意書締結日	平成 22 年 7 月 30 日
会社分割契約書締結日	平成 22 年 9 月下旬予定
会社分割効力発生日	平成 23 年 1 月 1 日予定

なお、本会社分割は、会社法第 796 条第 3 項および第 784 条第 3 項に定める簡易吸収分割の規定により、D S B、M U T B および M U D B の株主総会による承認の手続を経ずに実施する予定です。

(2) 会社分割の方式

D S B を分割会社とし、M U T B および M U D B を承継会社とする吸収分割とします。

(3) 会社分割にかかる割当の内容

現金を対価とする吸収分割を予定しており、対価の額については、今後 D S B および M U T B、D S B および M U D B でそれぞれ協議の上、吸収分割契約の締結時までに決定いたします。

3. 会社分割の当事会社の概要

(計数等は平成 22 年 3 月 31 日現在)

	分割会社	承継会社	
		三菱UFJ信託銀行株式会社	三菱UFJ代行ビジネス株式会社
(1) 名称	株式会社だいこう証券ビジネス	三菱UFJ信託銀行株式会社	三菱UFJ代行ビジネス株式会社
(2) 所在地	大阪府中央区北浜二丁目4番6号	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	東京都江東区東砂七丁目10番11号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本 晃	取締役社長 岡内 欣也	取締役社長 上田 嘉和
(4) 事業内容	証券サービス業	信託銀行業、金融関連業、その他	証券代行事務
(5) 資本金	89 億円	3,242 億円	1 億円
(6) 設立年月日	昭和 32 年 5 月 13 日	昭和 2 年 3 月 10 日	昭和 51 年 1 月 30 日
(7) 発行済株式数	25,529,800 株	3,369,442,304 株	48,792 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主および持株比率	野村ホールディングス株式会社 20.1% 大阪証券金融株式会社 19.5% 株式会社野村総合研究所 9.9%	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 100%	三菱UFJ信託銀行株式会社 50% エム・ユー・トラスト流動化サービス株式会社 50%

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

本会社分割により分割する事業は、D S B の証券代行事業（会社法に定める株主名簿管理人に係る業務およびこれに関連または付随する事業を含む。）であります。

(2) 分割する資産、負債の項目および金額

D S Bの本会社分割の効力発生日時点における対象事業に係る資産および負債を承継する予定ですが、その詳細については、今後D S BおよびM U T B、D S BおよびM U D Bでそれぞれ協議の上、吸収分割契約の締結時までに決定いたします。

5. 今後の見通し

本会社分割が、D S Bの連結業績に与える影響につきましては、判明し次第開示いたします。

以 上